

第40回 但馬中学生サッカー選手権大会(U-15) 実施要項

- | | | | |
|---|---------|----|--|
| 1 | 日 | 時 | 2026年9月5日(土)、6日(日)、12日(土) |
| 2 | 会 | 場 | 神鍋高原芝生グラウンド(山田 G) |
| 3 | 主 | 催 | 特定非営利活動法人 但馬サッカー協会 |
| 4 | 主 | 管 | 特定非営利活動法人 但馬サッカー協会 第3種委員会 |
| 5 | 協 | 賛 | 株式会社モルテン |
| 6 | 参 加 資 格 | 1) | (公財)日本サッカー協会第3種に加盟登録した団体およびその団体に所属する選手で
(公財)日本サッカー協会発行の登録選手証を有し、試合開始前に提出でき、20歳以上の指導者が2名以上ベンチに入る事。 |
| | | 2) | (公財)日本サッカー協会に登録しているチームであること。 |
| | | 3) | 参加料は1チーム15000円とする。 |
| | | 4) | 出場チームは別紙申込用紙に必要事項を記入の上、大会当日までに申込むこと。 |
| | | | 締切 9月5日(土) 試合当日可 |
| | | | 申込先 特非)但馬サッカー協会 第3種委員長 相根晶(豊岡北中) |
| 7 | 競 技 規 則 | | |
| | 1) ルール | | (公財)日本サッカー協会競技規則で、本年1月1日現在で伝達された内容とする。 |
| | 2) ピッチ | | 105メートル×68メートル(目安) |
| | 3) 試合人数 | | 11人制とする。 |
| | 4) 試合球 | | (公財)日本サッカー協会公認5号ボールとする。 |
| | 5) 登録 | ① | 本大会に出場する選手は令和8年8月1日までに出場するチームへの登録(移籍も含む)が完了していること。 |
| | | ② | 中学校体育連盟加盟チームは、その中学校に在籍している女子加盟チーム登録選手を移籍手続きを行うことなく、本大会に参加させることができる。ただし、登録している女子加盟チームが本大会に参加している場合は除く。 |
| | | ③ | 選手登録人数は、30名以下とする。 |
| | | ④ | 試合毎の選手エントリー人数は登録選手のうち20名以内とする。 |
| | | ⑤ | 公益財団法人日本サッカー協会により「クラブ申請」を承認された「クラブ」に所属するチームについては、同一クラブ内のチーム間であれば移籍手続きを行うことなく本大会に参加させることができる。なお、本項適対象となる選手の年齢は第4種年代のみとし、第3種及びそれ以外の年代の選手は適用対象外とする。 |
| | | ⑥ | 選手証の確認が出来ない選手はベンチ入り出来ない。 |
| | | ⑦ | 選手が不足している同種別の複数チームによる「合同チーム」の大会参加については次の条件を満たしている場合において認めることとする。ただし、11名以上の選手を有するチーム同士の合同チームに関しては、全国中学校体育大会複数合同チーム参加規程に則る。 |
| | | | (1)合同するチーム及び選手は、それぞれ①および②を満たしていること。 |

特定非営利活動法人 但馬サッカー協会

<http://tajima-fa.com/>

Tajima FA Category3

(2)極端な勝利至上主義を目的とする合同でないこと。

(3)大会参加申し込み手続きは、それぞれのチーム代表者が協議の上、代表チームが行う。

(4)合同チームとしての参加を特非)但馬サッカー協会第3種委員会で協議し、第3種委員長が別途了承すること。

- 6) 試合 ① 試合時間は60分とし、ハーフタイムは10分を超えないものとする。
また、規定の試合時間で勝敗が決しない場合は、ペナルティーシュートアウトにより、次回進出チームを決定する。
- ② 出場チーム数によって対戦方式を決定する
4チーム以上の場合はノックアウト方式
3チームの場合はリーグ戦方式
2チームの場合は対抗戦とする。
リーグ戦の場合の順位は、
勝ち点→得失点差→総得点→当該チーム同士の対戦結果→抽選
で決定する。
- 7) 反則退場 ① 競技者が退場を命じられた場合は、本大会の次の試合に出場出来ない。
以後の処分については特非)但馬サッカー協会第3種委員会で協議する。
- ② 本大会中警告は累積し、累積警告が2回になった選手および同一試合で2回の警告により退場になった選手は、本大会の次の試合に出場出来ない。
- ③ その他不祥事により協会の名を汚した場合は、特非)但馬サッカー協会第3種委員会及び規律フェアプレー委員会で処分を決定する。
- 8) ユニフォーム ① ユニフォームは、GKを含む出場選手全員必ず色違いを2セット(シャツ・パンツ・ソックスで1セット)用意すること。
- ② 試合当日、2組のユニフォームを用意していないチームは棄権とする。
- ③ ユニフォームへの広告掲載は(公財)日本サッカー協会が認めたものに限る。
- ④ FPがGKをする場合は、基本的に確認事項による。
- ⑤ ユニフォームのデザイン・ロゴ等が異なっても、本競技会主催者が認める場合、主たる色が同系色であれば着用することができる。
- ⑥ ソックスにテープまたはその他の材質のものを貼り付ける、または外部に着用する場合、ソックスと同色でなくてもよい。
- ⑦ アンダーシャツ、アンダーショーツ及びタイツの色は問わない。ただし、原則としてチーム内で同色のものを着用する。
- 9) 熱中症対策 大会当日の天候状況により、飲水タイム(1分間)もしくは Cooling Break(3分間)を取ることが出来る。
- 11) ベンチ ベンチに入る人数は、先発11名を除いたエントリー選手9名と指導者3名以内とする。また、ピッチと観覧席が分離された会場ではピッチにも適用する。
- 12) 選手交代 選手交代に関しては、先発11名を除いたエントリー選手9名の中から9名の交代が認められ、一度退いた選手も再び出場できる。

- 13) 雨天時 ① 雨天決行。但し、天災、警報等(開催地での気象など)で開催が危ぶまれる場合は、特非)但馬サッカー協会第3種委員会で協議し決定する。
- ② 大会中、急な天候の変化による落雷等の危険性が高まった時は、直ちにその試合を停止し平穏になってから再開(リスタート)する。再開方法は、当日行う場合と同様のリスタートとする。
- 14) その他 この要項に無い事項が発生した場合は、「確認事項」によるものとする。それでも解決しない場合は、特非)但馬サッカー協会第3種委員会の協議によって決定する。
- 8 規律フェアプレー 大会参加選手および指導者は、競技規定を遵守し、JFAサッカー行動規範に則り大会に臨むこと。
- 1) 本大会の懲罰は、(公財)日本サッカー協会の懲罰規定に準ずるものとし、特非)但馬サッカー協会第3種委員会で協議の上、最終的には特非)但馬サッカー協会規律・フェアプレー委員会で決定する。
- 2) 選手・指導者は、相手選手のみならず自チーム選手に対してもリスペクトの精神と態度で臨むこと。
- 3) 応援者(含、保護者)は、少年スポーツであることをわきまえ、その言動には十分注意すること。
- 9 表彰 優勝チームには、兵庫県中学生(U-15)サッカー大会への参加資格と義務を得る。
- 10 疾病予防 1) 選手は、予め医師の診断を受け、異常の無いことを確認したうえで参加出場すること。
- 2) 選手・指導者は、身体に異常を感じた場合、参加出場することの無いようにすること。
- 3) 負傷した時の処理は、協会は一切責任を追わないので当該チームが責任を持って行うこと。
- 11 大会の問い合わせ 出場チームの代表者から問い合わせてください。
- 特定非営利活動法人 但馬サッカー協会
第3種委員長 相根 晶(豊岡北中)080-3878-9662